

聖霊降臨節第21週 聖餐礼拝 (同盟教団の献身者デー)

2018年10月7日 第一礼拝(午前8:00～) 聖餐礼拝(午前10:30～) 夕拝(休会)

前奏	(新聖歌41)		
聖餐の招詞	.....	司会者	
※賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここに」	—	同
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」	—	同
祈禱	.....	司会者	
分餐	(新聖歌53)	—	同
感謝の賛美	新聖歌385「主よ 終りまで」	—	同
聖書朗読	『ヨシュア記』1章1-18節(旧約369頁)	司会者	
黙想	.....	—	同
説教	「励まし、励まされ」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌486「雄々しくあれ」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	.....	横堀 信子姉	
諸報告	.....	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父 御子 御霊の」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	.....	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：伊東 一馬兄 配餐：伊東 一馬兄
司集	会：近伸之牧師 会：笹川 清子姉 長谷川睦子姉	映像・音響：片山 健司兄 聖餐の配餐：伊東 一馬兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：近伸之牧師 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

1. 聖書随所に見られる「しなければならぬ」は、義務を押しつけるものではなく、神の期待を表しているもの
2. 40年前は指導者(モーセ)に依存していたイスラエル。だが新世代は指導者(ヨシュア)と共に立つ信仰
3. 民は、指導者のためにとりなし(17)、みことばを命がけで愛し(18a)、みことばによって彼を励ます(18b)

先週の暗唱聖句

「主が私たちとともにおられるのだ。彼らを恐れてはならない」  
(『民数記』14章9節)

今週の暗唱聖句

「強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたが行くところどこでも、あなたの神、主があなたとともにおられるのだから」  
(『ヨシュア記』1章9節)

牧師のサイン ( )

個人、団体からの来信

2018年10月7日

「世の光」/宣教会婦人会主催の学び会ご案内[10月22日(月)午前10:00 亀田にて]/  
「PBA On Air」no.9/新潟地区TCU支援会より、NEWS Letter No.004/  
村上福音キリスト教会より領収書類/横浜上野町教会より教会債および献金のご報告

先週の集会出席者数

9/30(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計- 成人男性- 幼児女子1 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児計2 成人女性1		
	第一礼拝	男2 女2	※月に一回、書道教室を開催	
	歓迎礼拝(子ども)	男13 女19 男児2 女児5	10/1(月) 月曜家庭集会 10/3(水) 分かち合い祈禱会	男1 女4 男5 女6
	夕拝	男1 女1	10/5(金) シャベリ場夕ピタ	男- 女3
			10/5(金) 金曜祈禱会	男1 女4

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催。		
月曜家庭集会	10/8(月・祝)	(休会)	
ネヘミヤ祈禱会	10/10(水)午後7:30	教会堂	司会：横堀 信子姉
シャベリ場夕ピタ	※都合により、10/13(土)に開催予定		問合せ先：渡邊 智子姉
金曜祈禱会	10/12(金)夜	教会堂	

10/14(日) 聖霊降臨節第22週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：片山 初子姉		
第二礼拝 午前10:30	司会：伊東 一馬兄 集会：長谷川睦子姉 山岸あけみ姉	映像・音響：片山 健司兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：横堀 正美兄 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	10/7[近牧師] 10/14[片山姉] 10/21[特別礼拝] 10/28[佐藤兄]		
掃除当番順	10/7[初子姉] 10/14[小林姉] 10/21[小山姉] 10/28[笹川姉]		
主日の予定	バザー準備 ※午後2時～4時、故・リース宣教師夫妻の記念会が新津教会で行われます		
夕拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教：近伸之牧師	『ヨシュア記』6章1-27節	

報告

1. 礼拝の感謝  
聖餐礼拝の恵みを感謝します。イエス・キリストの十字架を心に刻みつけて新たな1ヶ月を歩みましょう。
2. 宣教会での催しについて  
13日(土)午前10時から午後3時まで、次世代宣教委員会主催のデイキャンプが行われます。また14日(日)午後2時から4時まで、故・リース宣教師夫妻の記念会が新津福音キリスト教会にて行われます。いずれも申し込みは本日までとなります。  
21日(日)午後3時半から、山の下福音教会で「ケアボックスをつくる会」が持たれます。詳細は、案内文書をご覧ください。
3. 先週の来会者  
9月30日(日)歓迎礼拝に西野裕太くんがお父さまの西野 勲兄と共に出席されました。感謝します。
- 4.

私の友人の犬の話です。その犬は、いつも、庭にある太い一本の木に、三メートルほどの紐で繋がれていました。あるとき、この犬を繋いでいた紐がたまたま外れたのです。ところが、習慣というものは恐ろしいもので、犬は、三メートルの行動範囲を一歩も出ようとせず、同じ所をグルグル回っていたというのです。

自由になっているにもかかわらず、その自由が生かされていないとしたら不幸なことです。聖書の中で、パウロという人はこう言っています。「キリストは、自由を得させるために、私たちを解放してくださいました。」(ガラテヤ5・1) 聖書によれば、私たちはすでにキリストによって解放され自由を与えられているというのです。ではいったい何から私たちは自由にされ、また何のために自由にされているのでしょうか。

人間はいろいろなものに束縛され、生きる上で自由を失っています。そのうちのひとつは、過去のさまざまなしがらみであり、多くは過去の失敗、そして罪であるかもしれません。自分の過去を振り返って、後ろめたさや、暗いかげりを感じない人はいないはずですが、それをどんなに振り切ろうとしても、それは徒勞でしかありません。ただキリストの十字架の贖いのみが、そこから解放し得る唯一の保証なのです。

第二は、律法主義的な束縛からの自由です。

ああしななければならないとか、こうしてはいけないとかいう、戒律的なもので自らをしばったり、難行苦行をすることが祝福に繋がったりするそのような考え方が、日本人には多いですが、キリストは私たちのなし得なかった律法を成就し、そのことによって私たちを律法の束縛から自由にしてくださったのです。

第三に、運命論的な考え方からの自由があります。「どうせ私は、不幸な星の下に生まれたのだから」などという暗い言い方をよく耳にすることがあります。しかし、聖書によれば、神のご計画は、すべての人に「将来と希望」を与えることにであると記されているのです。

第四に、十字架の贖いと復活を信じることによって与えられる、死の恐れ、さばきへの恐れからの解放があります。

いっさいの束縛から解放された私たちは、その自由をどう使うかはそれぞれの意志に任されています。こんな話があります。奴隷市場で、法外なほどの高額の身代金を支払ってもらい自由にされた奴隷が、自ら進んで、自由にしてくださった人の奴隷にしてほしいと願い出たというのです。彼は、ムチの束縛から、愛の束縛へと自らをささげたのです。キリストによって自由にされた私たちは、自ら進んで、キリストのしもべになりたいと願うほど、この愛の束縛はすばらしいものなのです。



うつくしき世をとりもどすうろこ雲

鷹羽狩行

巻積雲または高積雲で、さざ波に似た小さな雲片の集まりが空一面に広がる。鱗雲(いわしぐも)の名は鱗の群のように見えるからとも、この雲が出ると鱗が大漁になるからともいう。また魚の鱗のように見えるので鱗雲(うろこぐも)、鯖の背の斑紋のように見えるので鯖雲(さばぐも)とも言う。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中  
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



10/13(土)「わたしから始める、世界が変わる」近藤高史さん

10月16日は、世界の食料問題を考えて行動する日として国連が制定した「世界食料デー」です。番組では、世界の飢餓・貧困のない世界を目指す「ハンガーゼロ・日本国際飢餓対策機構」の総主事、近藤高史さんに「世界食料デー」についてお話を伺うとともに、「ハンガーゼロ」の働きについて紹介します。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGin。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2018年度教会目標 「弟子の覚悟をもって」

「自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません」

(『ルカの福音書』14章27節)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区  
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

